



平成23年11月9日

各位

会社名 リバーエレクトック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 若尾 富士男
 (JASDAQ・コード: 6666)
 問合せ先 取締役総務本部長 高保 譲治
 TEL 0551-22-1211

第2四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年5月11日に公表いたしました平成24年3月期第2四半期累計期間の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成24年3月期通期の業績予想につきましても、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成24年3月期 第2四半期(累計)の連結業績予想との差異(平成23年4月1日～平成23年9月30日) (単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|-----------------------------------|-------|--------|-------|--------|-----------------|
| 前回発表予想(A) | 3,115 | 31 | 24 | 20 | 2円80銭 |
| 今回公表の実績値(B) | 2,854 | 10 | 39 | △34 | △4円73銭 |
| 増減額(B-A) | △261 | △20 | 15 | △55 | — |
| 増減率 | △8.4% | △66.0% | 64.1% | — | — |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期) | 2,903 | 3 | 3 | △6 | △0円91銭 |

差異が生じた理由

売上高は、水晶製品事業において携帯電話向けの販売数量が対前年同期では大幅に増加したものの、当初予想を下回る結果となりました。

営業利益は、グループを挙げたコスト削減に取り組みましたが、販売数量減少による利益の押し下げ要因を吸収できず、当初予想を下回りました。経常利益は、作業くず売却益の発生などにより当初予想を上回りましたが、四半期純利益は減損処理による有価証券評価損を計上したことにより当初予想を大きく下回る結果となりました。

2. 平成24年3月期 通期業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|--------|--------|--------|-------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 6,679 | 225 | 206 | 197 | 26円80銭 |
| 今回公表の実績値(B) | 5,729 | 36 | 48 | △30 | △4円09銭 |
| 増減額(B-A) | △949 | △189 | △157 | △227 | — |
| 増減率 | △14.2% | △83.9% | △76.3% | — | — |
| (ご参考)前期実績 (平成23年3月期) | 5,813 | 107 | 110 | 90 | 12円31銭 |

修正理由

通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績、主要顧客先の需要動向等を踏まえ、水晶製品事業においてスマートフォンを主軸とした携帯電話及び無線モジュール向けが当初予想を下回る見通しになったことなどから上記の通り修正いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上